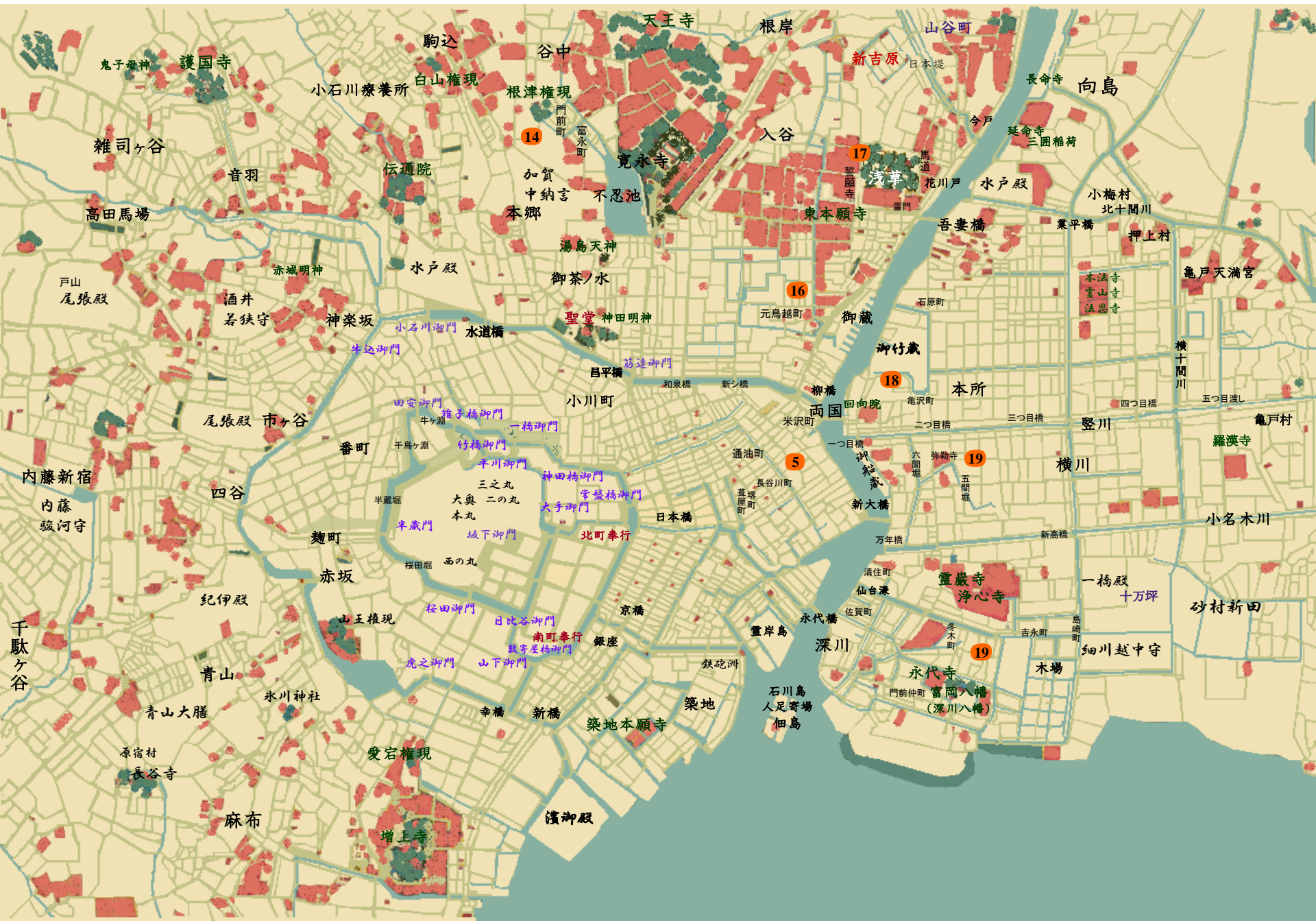


彫師伊之助捕物覚え

消えた女

藤沢周平



い の すけ
伊之助（彫師）、おすみ（亡き女房）

くわきち
桑吉（隣家 青物担い売り）— おろく（女房）

ごんじ
権次（日雇い）— おきち（女房）

すけしち
助七（隣の住人）

おまさ（居酒屋の女将 おさななじみ 幼馴染）

とうぞう
藤蔵（彫簾の親方）、みねきち 峰吉（職人）、けいた 圭太（職人）

てんぐ安（すりし 摺師）、すりし 鼻六（摺師）、すりし 馬鹿市（摺師）

やはち かしまや
弥八（鹿島屋倉番 深川の元岡っ引）、およう（娘）

よしぞう
由蔵（博打打 おようの情夫）— おちか（情婦）

やましかや
山鹿屋徳右エ門（材木商）= たつ 新田の辰（胴元）

けんきち 富之助（中盆）、とくじゆう 兼吉（博奕打）= 徳十

こうらいや
高麗屋次兵衛（材木屋）— おうの（女房）

きよさく 清作（帳付け）、おふじ（女中頭）、おまつ（女中）

三次郎（やくざ おうのの情夫）

秩父屋（伊勢佐木町の材木屋）、藤吉（長男）、栄之助（三男）、ますきち 益吉（手代）

遠州屋（冬木町の材木屋）

三浦屋（西永町の材木屋）、きろく 喜六（番頭）

きちろく 才賀屋吉六（美濃の山元問屋）

おりべのしょう 臼井織部 さくじ 正（元作事奉行）

さらしな 更科（料理屋）お滝（女中）、おみよ（女中）

つるのじょう 片岡鶴之丞（役者 女形）

やすぞう 安蔵（蕎麦屋 元下ッ引）

じんざゑもん 益田甚左エ門（南町与力）

せいじろう 半沢清次郎（南町定町廻り同心）— としえ 俊江（妻）

もへい 茂平（仲町の岡っ引）

あさきち 浅吉（清住町の岡っ引 茶漬屋）— おさく（女房）、金助（下ッ引）

そうへい 石塚宗平（南町定町廻り同心）

きちざゑもん 吉左エ門（橋番小屋主）